

一般社団法人 西福岡青色申告会
第 1 3 回 定 時 総 会

日 時: 令和 7年 6月 6日(金)
午後 3 時 30分～

場 所: 山水荘
福岡市西区泉1-5-1
TEL 092-806-1212



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央 3丁目 15番 32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159

E-mail : nishi_aoshin25@ybb.ne.jp

ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

◆◆◆青色申告会憲章◆◆◆

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

◆◆◆綱 領◆◆◆

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

会 歌

藤間哲郎 作詞
古関裕而 作曲

一、 明るく集う つど 青色の あおいろ

われらに栄えと さかえ 夢がある
税務の民主化、進めつつ
真ごころこめる 申告に
正しく強い 道しるべ
あゝ 青色会に使命あり

二、 暮らしを守る 躍進の

われらに豊かな ゆたか 明日がある あす
自計の指導を じけい 広めつつ
伸びゆく企業に 合理化と
繁栄の花 はんえい 咲かすもの
あゝ 青色会に誇りあり

三、 心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ いし 意志がある
輝やく理想を かが 掲げつつ
福祉を進め にっぽん 日本の
果てなき栄え は 築きゆく
あゝ 青色会に 光りあり

式 次 第

第1部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第13回 定時総会

(15:30～16:50)

1. 開会のことば
2. 会歌斉唱
3. 黙 祷
4. 会長あいさつ
5. 議長の選任(書記任命)
6. 議事録署名人の選任
7. 議 事
 - 第1号議案 令和6年度 事業報告承認の件
 - 第2号議案 令和6年度 収支決算報告承認の件
監査報告
 - 第3号議案 令和7年度 事業計画報告の件
 - 第4号議案 令和7年度 収支予算報告の件
 - 第5号議案 任期満了につき役員改選の件
8. 来賓紹介
9. 来賓祝辞

西福岡税務署	署 長	加 藤 丈 智 様
福岡県西福岡県税事務所	所 長	甲 斐 田 真 弓 様
糸島市	市 長	月 形 祐 二 様
	(税務課長	濱 地 克) 様
10. 祝電披露
11. 閉会のことば

第2部 懇親会

(17:05～18:40)

1. 開会のことば
2. 乾 杯
3. 祝いめでた
4. 一本締め
5. 閉会のことば

令和6年度 事業報告

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月 31日

令和6年度は、6月から始まった所得税・住民税の定額減税により従業員を抱える会員の事業所は『給与所得に係る源泉所得税』の計算で通常の年より計算に手間が掛かり事務負担だけが増えました。また我々個人事業者は予定納税が無ければ、確定申告時にしか定額減税の実感は有りませんでした。

令和5年10月から始まった消費税インボイス制度の影響により、消費税の申告者数が令和4年104名から令和5年161名となり、そして令和6年は172名にまで増加しました。実に前々年比165%になりました。またインボイス登録事業者であるにもかかわらず請求書・領収書等にインボイス登録番号等の記載不備で取引先とトラブルが発生する等の事例がありました。

さて税制に関しましては、全青色税制改正要望大会が自民党の大敗で中止となりましたが、インボイス制度の各種負担軽減措置を恒久化し、軽減税率制度の対象品目の取扱い等を見直すことや青色事業主勤労所得控除の創設等、時代に即した税制の構築等の要望書を提出しました。

組織の拡充強化につきましては、財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や税務署主催の新規開業者の決算説明会等に職員を派遣して入会勧奨を行ないましたが1月以降の事業者会員の入会をお断りした事で正会員は入会者24件、退会者29件となり期末正会員数が5件減少し438件となりました。準会員は見直しを行なった結果19件増加し156件になり会員数合計は14件増加の594件になりました。

指導・相談活動につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム(e-Tax)』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税462件、消費税172件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

広報活動につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゅ〜す』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

(総 会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
6年 6月 5日 (水)	第12回 (第11期) 定時社員総会	山 水 荘	262名 (委任状含)

(理事会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
6年 5月 17日 (金)	第1回 理事会	青色申告会館	9名
11月 8日 (金)	第2回 理事会	〃	9名
12月 6日 (金)	第3回 理事会	〃	9名

指 導 関 係

(集 合 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
6年 7月 1日 (月) ～ 10日 (水)	給与所得者の源泉税の指導会	青色申告会館	223事業所
7年 1月 6日 (月) ～ 20日 (月)	給与所得者の年末調整指導会	青色申告会館	232事業所

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
6年4月～7年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青色申告会館	13社
7年1月6日～31日	令和7年度償却資産申告書の取扱件数	〃	54社

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
6年 4月 26日 (金)	無 料 税 務 相 談	青色申告会館	福田・高木・平田
5月 30日 (木)	〃 〃	〃	〃
6月 25日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	吉 田 弁 護 士
28日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	福田・高木・平田
8月 2日 (金)	〃 〃	〃	平 田
9月 2日 (月)	〃 〃	〃	高 木 ・ 平 田
13日 (金)	無 料 法 律 相 談	〃	吉 田 弁 護 士
27日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	福田・高木・平田
10月 30日 (水)	〃 〃	〃	〃
11月 13日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
28日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	福田・高木・平田
12月 19日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	吉 田 弁 護 士
25日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	福田・高木・平田
7年 1月 23日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
30日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	福田・高木・平田
2月 8日 (土)	〃 〃	〃	〃
15日 (土)	〃 〃	〃	〃
20日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
27日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	福田・高木・平田
3月 8日 (土)	〃 〃	〃	〃

7年 3月 15日 (土)	無 料 税 務 相 談	青色申告会館	福田・高木・平田
17日 (月)	// //	//	//
24日 (月)	無 料 法 律 相 談	//	吉 田 弁 護 士
28日 (金)	無 料 税 務 相 談	//	福田・高木・平田

一般事業関係

(事 業 ・ 総 務 ・ 広 報)

開 催 年 月 日	内 容	会 場	摘 要
6年 5月 8日 (水)	三崎進 前会長 告別式	メモリアル伊都国	
10日 (金)	第1回 監 査 会 (R05/10-R06/3)	青色申告会館	渡 邊 / 池 田
6月 10日 (月) ～ 12日 (水)	新規開業者記帳説明会 三日間	西 福 岡 税 務 署	職員派遣
10月 21日 (月)	税のデジタルファースト宣言式	マークイズももち	3名
11月 8日 (金)	第2回 監 査 会 (R06/4-R06/9)	青色申告会館	渡 邊 / 池 田
18日 (月)	第22回 回転広告塔管理組合 総会	山 水 荘	田 中 / 平 野
12月 2日 (月) ～ 6日 (金)	税務署主催 決算説明会	西 福 岡 税 務 署	職員派遣
7年 1月 21日 (火)	税務連絡協議会	西 福 岡 税 務 署	職員 3名
3月 28日 (金)	令和6年分の決算申告総括報告会		1 2 名 参 加

全青色・県連関係

開 催 年 月 日	内 容	会 場	摘 要
6年 5月 14日 (火)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議	大 博 多 ビ ル	2 名 出 席
6月 14日 (金)	令和6年度 福岡県青色申告会連合会 総会	ANAクラウンプラザホテル	1 3 名 出 席
28日 (金)	第39回青色21NW研究集会	KKR ホ テ ル 大 阪	1 名 参 加
8月 1日 (木)	全青色主催 北部九州ブロック役員研修会	ANAクラウンプラザホテル	5 名 出 席
10月 22日 (火)	第60回 北部九州ブロック大会	ANAクラウンプラザホテル	1 2 名 出 席
11月 26日 (火)	全青色 総合研究集会/税制改正要望集会	衆議院第一議員会館	中 止
12月 9日 (月)	第40回青色21NW研究集会/第12回 定時総会	KKR ホ テ ル 名 古 屋	1 名 参 加
10日 (火)	// // 理事・監事会	//	(平 野 専 務)

福利厚生関係

① 企業共済加入件数	226件	⑤ 全青色共済	
団体集金分	(0件)	事業場数	29件 加入人数 41名
口座振替分	(226件)	全青色共済 傷害特約	27口
② 青色交通傷害保険加入事業場数		事業場数	14件 加入人数 20名
個人セット	121件 239口		
ファミリーセット	37名 42口	⑥ 疾病入院補償	
③ 労働保険委託事業場数	73社 (99件)	事業場数	18件 加入人数 29名
④ 全青色傷害保険			
事業場数	33件 加入人数 56名 66口		

部 会 関 係

(青 年 部)

開 催 年 月 日	内 容	会 場	摘 要
6年 5月 10日 (金)	令和6年度 総会		書 面 報 告
6月 14日 (金)	令和6年度 福岡県連青年部 定時総会	ANAクラウンプラザホテル	2 名 出 席
8月 1日 (木)	県連青年部 納涼会	十 徳 や 筑 紫 口 店	6 名 出 席
10月 22日 (火)	第60回 北部九州ブロック大会	ANAクラウンプラザホテル	6 名 出 席
11月 25日 (月)	全青色:青年部研究集会	ビジョンセンター永田町	欠 席
26日 (火)	全青色:総合研究集会/税制改正要望集会	衆議院第一議員会館	中 止

(女 性 部)

開 催 年 月 日	内 容	会 場	摘 要
6年 4月 4日 (木)	第1回役員会	青 色 申 告 会 館	役員 4名
18日 (木)	第47回 女性部 総会	青 色 申 告 会 館	24名(委任状含む)
6月 5日 (水)	親会 第12回 70周年記念総会	山 水 荘	6名 出席
14日 (金)	令和6年度 福岡県連女性部定時総会	ANAクラウンプラザホテル	3名 出席
9月 20日 (金)	第18回 県連女性部 役員研修会	西福岡青色申告会	9名 参加
10月 22日 (火)	第60回 北部九州ブロック大会	ANAクラウンプラザホテル	2名 出席
7年 3月 25日 (火)	使用済切手 全青色へ発送	青 色 申 告 会 館	

友 好 団 体 関 係

開 催 年 月 日	内 容	会 場	摘 要
6年 6月 4日 (火)	(公社)福岡西部法人会 70周年記念総会	西鉄グランドホテル	田中会長 出席
11日 (火)	西福岡間税会 総会	山 水 荘	田中会長 出席
12日 (水)	(一社)小倉青色申告会 70周年記念式典	ステーションホテル小倉	田中/平野 出席
27日 (木)	久留米青色申告会 令和6年度 通常総会	ハ イ ネ ス ホ テ ル	田中会長 出席
10月 11日 (金)	久留米青色申告会 70周年記念式典	ハ イ ネ ス ホ テ ル	田中会長 出席

[総 括]

会 員 の 概 況

会 員 数	令和06年	594名（正会員 438名 準会員 156名） （個人会員 506名 法人会員 88社）
	令和05年	580名（正会員 443名 準会員 137名）
入 会 者	令和06年	65名（正会員 24名 準会員 41名）
	令和05年	24名（正会員 20名 準会員 4名）
退 会 者	令和06年	51名（正会員 29名 準会員 22名）
	令和05年	28名（正会員 23名 準会員 5名）
[退 会 理 由]	令和06年	廃業（12） 税理士関与（2） 法人化（2） 死亡（7） その他経営不振等（28） 除 名（0）
	令和05年	廃業（13） 税理士関与（0） 法人化（3） 死亡（5） その他経営不振等（7） 除 名（0）

決 算 申 告 （事務局経由提出）

令和06年	所 得 税	青色申告者 373名 白色申告者 89名 合計 462名
		（内、イータックスによる申告件数 462件/462件 100%）
	消 費 税	172名 / 贈与税 2名
		（内、イータックスによる申告件数 172件/172件 100%）
令和05年	所 得 税	青色申告者 373名 白色申告者 110名 合計 483名
	消 費 税	161名 / 贈与税 2名

指 導 体 制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 7名

事務局利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
税 務	23	21	43	197	25	24	16	33	69	318	407	200	1,376
経 理	35	35	24	27	17	26	50	46	48	46	24	13	391
経 営	0	0	0	2	1	2	0	2	1	1	0	2	11
金 融	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
労 務	14	54	10	5	10	11	14	9	7	7	5	1	147
福 利	1	2	3	1	0	6	3	2	10	0	1	3	32
そ の 他	18	19	15	34	16	17	17	26	25	19	22	16	244
合 計	91	131	95	266	69	86	100	118	160	391	459	235	2,201

貸借対照表

令和 7年 3月 31日現在

(単位:円)

科	目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部				
1 流 動 資 産				
	現 金 預 金	12,633,745	15,657,004	-3,023,259
	未 収 会 費	2,134,223	2,317,300	-183,077
	未 収 入 金	0	0	0
	棚 卸 資 産	245,392	267,423	-22,031
	仮 払 金	0	0	0
	立 替 金	2,436	2,436	0
	差 入 保 証 金	50,000	50,000	0
	前 払 費 用	94,050	62,993	31,057
	流 動 資 産 合 計	15,159,846	18,357,156	-3,197,310
2 固 定 資 産				
(1) 特 定 資 産				
	建 物	59,098,386	59,098,386	0
	構 築 物	3,466,349	3,466,349	0
	退 職 給 付 引 当 資 産	0	1,700,000	-1,700,000
	土 地	23,112,399	23,112,399	0
	車 輜 運 搬 具	458,900	458,900	0
	器 具 備 品	0	0	0
	減 価 償 却 累 計 額	-6,927,397	-4,155,183	-2,772,214
	水 道 施 設 利 用 権	204,000	204,000	0
	減 価 償 却 累 計 額	-31,892	-18,224	-13,668
	特 定 資 産 合 計	79,380,745	83,866,627	-4,485,882
(2) そ の 他 固 定 資 産				
	有 価 証 券	7,500	7,500	0
	出 資 金	200,000	200,000	0
	長 期 滞 り 債 権	36	36	0
	その他固定資産合計	207,536	207,536	0
	固 定 資 産 合 計	79,588,281	84,074,163	-4,485,882
	資 産 合 計	94,748,127	102,431,319	-7,683,192
II 負 債 の 部				
1 流 動 負 債				
	未 払 金	1,871,010	2,610,711	-739,701
	前 受 会 費	299,990	259,080	40,910
	短 期 借 入 金	1,568,273	965,080	603,193
	別 途 会 計 預 り 金	160,765	170,056	-9,291
	預 り 金	410,286	569,262	-158,976
	預 り 支 部 費	1,209,635	1,215,287	-5,652
	未 払 法 人 税 等	71,000	71,000	0
	流 動 負 債 合 計	5,590,959	5,860,476	-269,517
2 固 定 負 債				
	長 期 借 入 金	68,481,152	70,034,920	-1,553,768
	退 職 給 付 引 当 金	0	1,700,000	-1,700,000
	固 定 負 債 合 計	68,481,152	71,734,920	-3,253,768
	負 債 合 計	74,072,111	77,595,396	-3,523,285
III 正 味 財 産 の 部				
1 特 定 正 味 財 産 等		9,331,320	11,166,627	-1,835,307
2 一 般 正 味 財 産		11,344,696	13,669,296	-2,324,600
	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	(うち特定財産等への充当額)	-1,835,307	-2,785,882	-4,621,189
	正 味 財 産 合 計	20,676,016	24,835,923	-4,159,907
	負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	94,748,127	102,431,319	-7,683,192

令和6年度 第12期 収支決算報告承認の件

一 般 正 味 財 産 増 減 計 算 書

自) 令和 6年 4月 1日 至) 令和 7年 3月 31日

(単位:円)

科 目	当年度決算額	当年度予算額	前年度決算額	予算決算増減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受 取 入 会 金	51,000	75,000	51,000	-24,000
入 会 金	51,000	75,000	51,000	-24,000
受 取 会 費	8,062,000	8,175,000	8,115,500	-113,000
一 般 会 費 (正) 収 入	7,985,000	8,094,000	8,034,500	-109,000
一 般 会 費 (特) 収 入	44,000	48,000	48,000	-4,000
一 般 会 費 (賛) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
事 業 収 益	1,594,072	1,680,000	1,615,469	-85,928
全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	417,222	410,000	397,296	7,222
企 業 共 済 手 数 料 収 入	249,002	210,000	211,226	39,002
労 働 保 険 手 数 料 収 入	801,898	850,000	850,197	-48,102
雇 用 保 険 手 数 料 収 入	125,950	210,000	156,750	-84,050
受 取 補 助 金 等	1,029,200	1,021,440	1,019,840	7,760
労 働 保 険 報 奨 金	1,016,000	1,010,000	1,008,400	6,000
労 働 保 険 助 成 金	13,200	11,440	11,440	1,760
中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
受 取 負 担 金	39,678,830	39,000,000	39,042,868	678,830
特 別 会 費 (月) 収 入	20,474,920	20,000,000	20,026,060	474,920
特 別 会 費 (決) 収 入	13,823,700	13,900,000	13,894,900	-76,300
特 別 会 費 (臨) 収 入	5,380,210	5,100,000	5,121,908	280,210
受 取 寄 付 金	0	0	160,000	0
寄 付 金	0	0	160,000	0
引 当 金 繰 入 収 入	2,000,000	2,000,000	0	0
退 職 給 付 引 当 金 繰 入	2,000,000	2,000,000	0	0
7 0 周 年 記 念 事 業 収 入	1,731,018	1,806,000	0	-74,982
7 0 周 年 記 念 事 業 収 入	1,731,018	1,806,000	0	-74,982
雑 収 益	839,646	1,192,100	1,047,495	-352,454
受 取 利 息	7,554	800	2,264	6,754
有 価 証 券 運 用 益	2,300	2,300	2,300	0
物 品 販 売 収 入	90,322	110,000	106,883	-19,678
会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	209,300	207,000	153,000	2,300
機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	346,000	352,000	344,000	-6,000
幹 旋 手 数 料 収 入	0	55,000	11,000	-55,000
そ の 他 手 数 料 収 入	23,610	15,000	13,420	8,610
そ の 他 雑 収 益	160,560	450,000	414,628	-289,440
経常収益計	54,985,766	54,949,540	51,052,172	36,226
(2) 経常費用				
事 業 費	1,480,965	1,737,200	1,689,922	-256,235
総 会 費	450,000	450,000	453,715	0
全 青 ・ 局 連 費	245,200	245,200	245,200	0
会 議 費	50,000	50,000	41,550	0
委 員 会 関 係 費	19,983	50,000	23,670	-30,017
指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
職 員 研 修 費	5,000	50,000	50,000	-45,000
ブ ロ ッ ク 大 会 費	123,000	130,000	300,000	-7,000
広 報 活 動 費	213,900	250,000	214,600	-36,100
青 年 部 活 動 費	30,000	30,000	40,000	0
女 性 部 活 動 費	100,000	100,000	100,000	0
青 色 旅 行 補 助 費	0	20,000	8,003	-20,000
渉 外 費	39,782	33,000	13,000	6,782
機 関 紙 発 行 費	99,000	99,000	99,000	0

	役 職 員 研 修 費	55,100	60,000	51,184	-4,900
	支 部 活 動 費	0	120,000	0	-120,000
管	理 費	55,758,401	56,472,713	47,984,760	-714,312
	給 料 手 当	28,847,598	28,440,000	30,875,488	407,598
	法 定 福 利 費	3,862,347	4,200,000	4,631,616	-337,653
	通 勤 交 通 費	240,105	280,000	263,690	-39,895
	中 退 共 掛 金	462,000	490,000	622,000	-28,000
	そ の 他 福 利 費	116,930	174,700	159,815	-57,770
	退 職 金	9,249,977	9,260,000	0	-10,023
	顧 問 料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
	地 代 家 賃	0	0	0	0
	リ ー ス 料	1,091,243	1,450,000	1,406,939	-358,757
	消 耗 品 費	704,140	650,000	636,795	54,140
	研 修 ・ 図 書 費	49,372	76,000	75,972	-26,628
	通 信 費	455,838	600,000	533,532	-144,162
	旅 費 交 通 費	79,850	60,000	57,570	19,850
	水 道 光 熱 費	354,027	334,000	321,737	20,027
	修 繕 維 持 費	93,800	150,000	0	-56,200
	損 害 保 険 料	227,370	260,000	250,820	-32,630
	固 定 資 産 取 得 支 出	0	0	0	0
	短 期 借 入 金 返 済 支 出	2,047,180	2,026,464	1,065,000	20,716
	慶 弔 費	137,500	120,000	67,000	17,500
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	355,528	350,000	315,678	5,528
	警 備 費	231,550	224,400	224,400	7,150
	雑 費	1,048,186	1,280,000	1,133,051	-231,814
	租 税 公 課	2,286,734	2,260,000	2,904,158	26,734
	7 0 周 年 記 念 事 業 費	1,453,126	1,356,000	0	97,126
	退 職 給 付 費 用	300,000	300,000	300,000	0
	予 備 費	0	67,149	75,499	-67,149
	経常費用計	57,239,366	58,209,913	49,674,682	-970,547
	当期経常増減額	-2,253,600	-3,260,373	1,377,490	1,006,773
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	-2,253,600	-3,260,373	1,377,490	1,006,773
	法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	-2,324,600	-3,331,373	1,306,490	1,006,773
	一般正味財産期首残高	13,669,296	13,669,296	12,362,806	0
	一般正味財産期末残高	11,344,696	10,337,923	13,669,296	1,006,773
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	0	0
	基金期首残高	0	0	0	0
	基金期末残高	0	0	0	0
III	一般正味財産期末残高	11,344,696	10,337,923	13,669,296	1,006,773

(注記)

当期一般正味財産増減額－減価償却＋借入元金＋退職給付費用－退職給付引当金＝ 当期利益金
-2,324,600 - 2,785,882 + 950,575 + 300,000 - 300,000 = - 4,159,907

期首特定正味財産額 ＋ 増 減 額 = 期末特定正味財産額
11,166,627 - 1,835,307 = 9,331,320
増減額の内訳 : 減価償却費 -2,785,882 借入元金 950,575

一般社団法人 西福岡青色申告会
財 産 目 録

令和 7年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
(財 産)					
現 金	17,523	手元現金(つり銭)			
普 通 預 金	12,403,971	1,557,563	福 岡 県 信 用 組 合	前 原 支 店	No.0003808
		160,765	〃	〃	No.0215483
		10,009	〃	〃	No.0004294
		7,850,219	福 岡 銀 行	糸 島 支 店	No.0926999
		2,425,611	西 日 本 シ テ ィ 銀 行	〃	No.3007492
		3,741	佐 賀 銀 行	前 原 支 店	No.1009675
		396,063	ゆ う ち ょ 銀 行	〃	No.45668781
納 税 準 備 預 金	162,251	福岡銀行 糸島支店 No.8002343			
定 期 預 金	0				
定 期 積 金	50,000	福岡県信用組合 前原支店 No.0556190			
未 収 会 費	2,134,223	令和 7年3月31日迄の発生会費等			
棚 卸 資 産	245,392	日計表・現金式簡易帳簿・コピー用紙・表紙・ファイル・切手類等			
立 替 金	2,436				
差 入 保 証 金	50,000	セコム(株)			
前 払 費 用	94,050	ウィルスバスター 3年更新未経過分 40月 (R10.10.31迄) /ソリマチ/セコム			
退職給付引当資産	0	西日本シティ銀行 糸島支店 普通預金 No.3013613			
建 物	53,306,745	令和4年12月供用開始 (償却累計 △5,791,641)			
構 築 物	2,789,492	令和4年12月供用開始 (償却累計 △676,857)			
土 地	23,112,399	糸島市前原中央3-15-32他 (宅地) 468.01㎡			
車 輦 運 搬 具	1	スバル プレオ 平成16年3月式 軽貨物 (償却累計 △458,899)			
水道施設利用権	172,108	令和4年12月供用開始 (償却累計 △31,892)			
有 価 証 券	7,500	7,500	㈱青色申告会館 500円×15口		
出 資 金	200,000	200,000	福岡県信用組合 1,000円×200口		
長 期 滞 り 債 権	36	過年度未収会費等の備忘価額			
財 産 合 計	94,748,127				
(負 債)					
未 払 金	1,871,010	974,100	西福岡税務署	消費税等	第12期分
		692,138	西福岡年金事務所	社会保険料	3月分
		30,042	ソフトバンク(株)	電話NET料金	3月発生分
		30,657	(株)オリコンタービレ	ソフト使用料	3月発生分
		144,073	富士フイルムビジネスソリューションジャパン(㈱他		3月発生分
前 受 会 費	299,990	令和 7年 4月分以降発生会の会費			
借 入 金	70,049,425	福岡県信用組合 / 前原支店 (内、短期借入 1,568,273)			
別途会計預り金	160,765	160,765	青年部会計		
預 り 金	410,286	410,286	職員・税理士・弁護士	源泉所得税	1～3月分
預 り 支 部 費	1,209,635	711,143	潤・池田・高田支部	39,891	元岡支部
		117,933	志摩支部	51,868	東町支部
		117,454	怡土支部	171,346	その他 6支部
未 払 法 人 税 等	71,000	50,000	糸島市役所	法人市民税	法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所	法人県民税	〃
退職給付引当金	0				
負 債 合 計	74,072,111				
差引正味財産	20,676,016				

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価及び評価方法
取得原価基準による最終仕入原価法とする。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法による。表示：直接控除科目別注記法
- (3) 引当金の計上基準
債務性ある負債性引当金
退職給付引当金は、要支給額を見積もって計上する。
- (4) 消費税の会計基準
消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,700,000	300,000	2,000,000	0
建物	55,788,877	0	2,482,132	53,306,745
構築物	3,079,574	0	290,082	2,789,492
車輜運搬具	1	0	0	1
器具備品	0	0	0	0
水道施設利用権	185,776	0	13,668	172,108
土地	23,112,399	0	0	23,112,399
合 計	83,866,627	300,000	4,785,882	79,380,745

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち一般正味財産からの充当額	うち指定正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	0	0	0	0
建物	59,098,386	1,315,346	57,783,040	57,009,419
構築物	3,466,349	77,150	3,389,199	3,343,823
車輜運搬具	458,900	458,900	0	0
器具備品	0	0	0	0
水道施設利用権	204,000	4,541	199,459	196,788
土地	23,112,399	13,484,097	9,628,302	9,499,395
合 計	86,340,034	15,340,034	71,000,000	70,049,425

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(うち当期償却額)
建物	59,098,386	-5,791,641	53,306,745	2,482,132
構築物	3,466,349	-676,857	2,789,492	290,082
車輜運搬具	458,900	-458,899	1	0
器具備品	0	0	0	0
土地	23,112,399	0	23,112,399	0
水道施設利用権	204,000	-31,892	172,108	13,668
小 計	86,340,034	-6,959,289	79,380,745	2,785,882

会 計 監 査 報 告

1. 日 時 令和 7年 5月 16日
2. 場 所 西福岡青色申告会館 二階 会議室
3. 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、
予算の使途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 渡 邊 青
監 事 池 田 静 子

労働保険事務組合
一般社団法人 西福岡青色申告会
決 算 報 告 書
(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日

●保険料とりまとめ勘定

(単位 : 円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度からの繰越金	0	預り還付金	0
取りまとめ保険料	18,723,649	労働局への保険料払込	18,709,738
930930	10,530,633	930930	10,530,624
930932	4,491,998	930932	4,491,998
930934	389,281	930934	389,281
930935	3,002,268	930935	2,988,666
930936	309,469	930936	309,169
未収保険料	0	未払保険料	9
過年度 未収保険料	0	過年度 未払保険料	0
		支払還付金	13,902
		930930	0
		930932	0
		930935	13,602
		930936	300
受入遅延金	0	支払遅延金	0
受取利息	238	母体団体への繰り入れ	238
合 計	18,723,887	合 計	18,723,887

●母体団体勘定

(単位 : 円)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	238
保険料取りまとめ勘定より	238	内訳 (雑費)	238
		積立金勘定へ繰入	0
合 計	238	合 計	238

労働保険報奨金 令和6年度 交付分に係る受入証明書

令和6年12月16日及び令和7年1月27日に交付を受けた報奨金 1,016,000円の受入及び繰入については下記のとおりです。なお、繰入期日は令和6年12月16日及び令和7年1月27日です。(単位 : 円)

受 入		繰 入	
収 入 事 項	受入金額	収 入 事 項	繰入金額
(事 務 組 合)		(一社)西福岡青色申告会 本体	
款 そ の 他 収 入	1,016,000	款 受取補助金等	1,016,000
項 報 奨 金	1,016,000	項 労働保険報奨金	1,016,000
目 報 奨 金	1,016,000	目 労働保険報奨金	1,016,000
うち母体団体会計繰入分	(1,016,000)	うち母体団体会計繰入分	(1,016,000)
合 計	1,016,000	合 計	1,016,000

一般社団法人 西福岡青色申告会

会 長 (代表理事) 田 中 明 生

専務理事 平 野 周 二

女性部会計 収支決算書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単 位 : 円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	559,101	559,101	0	総 会 費	46,000	49,794	3,794
親会助成金	100,000	100,000	0	会 議 費	25,000	17,140	-7,860
預 金 利 息	4	279	275	研 修 費	120,000	143,451	23,451
雑 収 入	76,000	133,000	57,000	全 国 大 会 費	0	0	0
				研 修 旅 行 費	50,000	0	-50,000
				通 信 費	1,000	485	-515
				事 務 費	15,000	17,490	2,490
				交 際 費	20,000	2,656	-17,344
				県連女性部負担金	10,000	10,000	0
				予 備 費	90,000	0	-90,000
				次 期 繰 越 金	358,105	551,364	193,259
合 計	735,105	792,380	57,275	合 計	735,105	792,380	57,275

令和6年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

令和 7年 4月16日

監 事

村 島 恵 美 子

女性部は令和 7年4月23日に第48回 定時総会を行ない、上記の収支決算書は承認されております。

青年部会計 収支決算書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単 位 : 円)

科 目	予算額	決算額	増 減	科 目	予算額	決算額	増 減
前期繰越金	170,056	170,056	0	県 連 負 担 金	20,000	20,000	0
親会助成金	30,000	30,000	0	通 信 費	550	0	-550
総会参加費収入	0	0	0	総 会 費	0	0	0
研修参加費収入	0	0	0	研 修・事 業 費	20,000	12,000	-8,000
全青研修参加費収入	0	0	0	全青色関係費用	20,000	0	-20,000
受 取 利 息	0	84	84	雑 費	10,000	7,375	-2,625
雑 収 入	0	0	0	予 備 費	129,506	0	-129,506
				次 期 繰 越 金	0	160,765	160,765
合 計	200,056	200,140	84	合 計	200,056	200,140	84

貸 借 対 照 表

令和 7年 3月 31日現在

(単 位 : 円)

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	160,765	預 り 金	0
未 収 入 金	0	次 期 繰 越 金	160,765
合 計	160,765	合 計	160,765

令和6年度 青年部会計報告書は、事務局で作成されたものを保利青年部長が確認し
令和7年5月15日に総会を行ない、上記の収支決算書は承認されております。

令和7年度 事業計画報告の件

令和7年度 事業計画

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

事業活動基本方針

簡素な税制を目指したはずなのに現在の所得税は複雑多岐に亘っております。

所得の内訳も事業（営業等・農業）、不動産、配当、給与、雑（公的年金・業務・その他）、総合譲渡、一時所得、変動所得・臨時所得、分離譲渡（土地建物・株式・先物）、山林、退職金

所得控除の内訳も社会保険料控除、小規模企業共済掛金控除、生命保険料控除、地震保険料控除、寡婦・ひとり親控除、勤労学生控除・障害者控除、配偶者控除、基礎控除、雑損控除、医療費控除、寄付金控除等々

近年、確定申告の申告内容が上記の中から一つ二つではなく、三つ以上の所得の申告があり複雑になりすぎて、2月～3月に集中する事務局職員の残業時間・休日労働が問題になってきております。60時間超過割増賃金問題、1箇月最長99時間問題等、事務局を取り巻く環境が悪くなっております。

職員一人一人の質の向上はもとより会員皆様方のご協力が最優先課題になっております。

そのような状況を踏まえつつ本年度は次の項目に重点をおいた事業活動を展開します。

1 組織運営の充実強化

(1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

(2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

(3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。

2 相談・指導活動の充実

(1) 事業者の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトを基本とするデジタル記帳の推進を図っていきます。

(2) マイナンバー制度の定着に向け地域への情報提供を図るとともに、改正税法や年金制度改革等の情報提供に努めます。

(3) デジタル化にむけた各種セミナー等の企画・実施に取り組みます。

(4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。

(5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。

(6) より質の高い納税者サービスに努めるため、税務・経営・接客等の職員研修の充実を図っていきます。

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報紙「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入及び掛金の増額促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (3) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。

5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



令和7年4月4日 第19回 福岡県連女性部 役員研修会 小倉毎日会館にて



令和7年度 第13期 収支予算報告の件

令和 7年 4月 1日から令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	予算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	75,000	51,000	75,000	0
	入 会 金	75,000	51,000	75,000	0
	受 取 会 費	8,175,000	8,062,000	8,175,000	0
	一 般 会 費 (正) 収 入	8,094,000	7,985,000	8,094,000	0
	一 般 会 費 (特) 収 入	48,000	44,000	48,000	0
	一 般 会 費 (賛) 収 入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,580,000	1,594,072	1,680,000	-100,000
	全 青 色 共 済 手 数 料 収 入	410,000	417,222	410,000	0
	企 業 共 済 手 数 料 収 入	240,000	249,002	210,000	30,000
	労 働 保 険 手 数 料 収 入	800,000	801,898	850,000	-50,000
	雇 用 保 険 手 数 料 収 入	130,000	125,950	210,000	-80,000
	受 取 補 助 金 等	963,200	1,029,200	1,021,440	-58,240
	労 働 保 険 報 奨 金	950,000	1,016,000	1,010,000	-60,000
	労 働 保 険 助 成 金	13,200	13,200	11,440	1,760
	中 退 共 助 成 金	0	0	0	0
	受 取 負 担 金	39,100,000	39,678,830	39,000,000	100,000
	特 別 会 費 (月) 収 入	20,100,000	20,474,920	20,000,000	100,000
	特 別 会 費 (決) 収 入	13,800,000	13,823,700	13,900,000	-100,000
	特 別 会 費 (臨) 収 入	5,200,000	5,380,210	5,100,000	100,000
	受 取 寄 付 金	0	0	0	0
	寄 付 金	0	0	0	0
	引 当 金 繰 入 収 入	0	2,000,000	2,000,000	-2,000,000
	退 職 給 付 引 当 金 繰 入	0	2,000,000	2,000,000	-2,000,000
	7 0 周 年 記 念 事 業 収 入 繰 入	0	1,731,018	1,806,000	-1,806,000
	7 0 周 年 記 念 事 業 収 入	0	1,731,018	1,806,000	-1,806,000
	雑 収 益	1,120,300	839,646	1,192,100	-71,800
	受 取 利 息	11,000	7,554	800	10,200
	有 価 証 券 運 用 益	2,300	2,300	2,300	0
	物 品 販 売 収 入	90,000	90,322	110,000	-20,000
	会 計 ソ フ ト 販 売 収 入	200,000	209,300	207,000	-7,000
	機 関 紙 等 郵 送 料 収 入	350,000	346,000	352,000	-2,000
	幹 旋 手 数 料 収 入	44,000	0	55,000	-11,000
	そ の 他 手 数 料 収 入	23,000	23,610	15,000	8,000
	そ の 他 雑 収 益	400,000	160,560	450,000	-50,000
	経常収益計	51,013,500	54,985,766	54,949,540	-3,936,040
	(2) 経常費用				
	事 業 費	1,774,200	1,480,965	1,737,200	37,000
	総 会 費	460,000	450,000	450,000	10,000
	全 青 ・ 局 連 費	245,200	245,200	245,200	0
	会 議 費	60,000	50,000	50,000	10,000
	委 員 会 関 係 費	60,000	19,983	50,000	10,000
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	60,000	5,000	50,000	10,000
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	300,000	123,000	130,000	170,000
	広 報 活 動 費	220,000	213,900	250,000	-30,000
	青 年 部 活 動 費	30,000	30,000	30,000	0
	女 性 部 活 動 費	90,000	100,000	100,000	-10,000
	青 色 旅 行 補 助 費	0	0	20,000	-20,000
	渉 外 費	40,000	39,782	33,000	7,000
	機 関 紙 発 行 費	99,000	99,000	99,000	0
	役 職 員 研 修 費	60,000	55,100	60,000	0
	支 部 活 動 費	0	0	120,000	-120,000
	管 理 費	47,843,211	55,758,401	56,472,713	-8,629,502
	給 料 手 当	30,000,000	28,847,598	28,440,000	1,560,000
	法 定 福 利 費	4,000,000	3,862,347	4,200,000	-200,000
	通 勤 交 通 費	290,000	240,105	280,000	10,000

	中 退 共 掛 金	312,000	462,000	490,000	-178,000
	そ の 他 福 利 費	174,700	116,930	174,700	0
	退 職 金	0	9,249,977	9,260,000	-9,260,000
	顧 問 料	2,064,000	2,064,000	2,064,000	0
	リ ー ス 料	1,450,000	1,091,243	1,450,000	0
	消 耗 品 費	700,000	704,140	650,000	50,000
	研 修 ・ 図 書 費	60,000	49,372	76,000	-16,000
	通 信 費	600,000	455,838	600,000	0
	旅 費 交 通 費	80,000	79,850	60,000	20,000
	水 道 光 熱 費	370,000	354,027	334,000	36,000
	修 繕 維 持 費	110,000	93,800	150,000	-40,000
	損 害 保 険 料	250,000	227,370	260,000	-10,000
	借 入 金 返 済 支 出	2,870,951	2,047,180	2,026,464	844,487
	慶 弔 費	120,000	137,500	120,000	0
	コ ン ピ ュ ー タ ー 費	360,000	355,528	350,000	10,000
	警 備 費	241,560	231,550	224,400	17,160
	雑 費	1,280,000	1,048,186	1,280,000	0
	租 税 公 課	2,310,000	2,286,734	2,260,000	50,000
	7 0 周 年 記 念 事 業 費	0	1,453,126	1,356,000	-1,356,000
	退 職 給 付 費 用	200,000	300,000	300,000	-100,000
	予 備 費	0	0	67,149	-67,149
	経常費用計	49,617,411	57,239,366	58,209,913	-8,592,502
	当期経常増減額	1,396,089	-2,253,600	-3,260,373	4,656,462
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	1,396,089	-2,253,600	-3,260,373	4,656,462
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	1,325,089	-2,324,600	-3,331,373	4,656,462
	一般正味財産期首残高	11,344,696	13,669,296	13,669,296	-2,324,600
	一般正味財産期末残高	12,669,785	11,344,696	10,337,923	2,331,862
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	0	0
	基金期首残高	0	0	0	0
	基金期末残高	0	0	0	0
III	一般正味財産期末残高	12,669,785	11,344,696	10,337,923	2,331,862

注 記

科目間の資金流用を認める

短期借入金返済支出 内訳（借入元金 1,568,273円 支払利息 1,302,678円）

特定正味財産 退職給付費用 計上予定額 200,000円

(R7年度 予算額 注記)

当期一般正味財産増減額＋借入元金返済額＋退職給付費用－減価償却費 ＝ 当期利益金
1,325,089 + 1,568,273 + 200,000 - 2,785,882 = 307,480

期首特定正味財産額 +- 増減額 = 期末特定正味財産額

9,331,320 - 2,785,882 + 1,568,273 = 8,113,711

↑
↑
↑

P7の当年度 III 正味財産の部 1 特定正味財産等(当年度)と一致

(第5号議案)

任期満了による役員改選(案)

(定款より以下抜粋)

第22条(役員の設置) ……理事・監事は社員(会員)の中からだけと定款は限定していない。

(1) 理事 3名以上22名以内 (1名 会長、4名以内 副会長、必要なら専務理事 1名)

(2) 監事 2名以内

第23条(役員の選任)

理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

2 会長、副会長、専務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。

第26条(役員の任期)

理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

現 行 役 員			異動	役 員 改 選 (案)		
役 職 名	登記上	氏 名		役 職 名	登記上	氏 名
会 長	代 表 理 事	田 中 明 生	退任	会 長	代 表 理 事	幸 田 吉 史
副 会 長	理 事	山 口 峰 生	留任	副 会 長	理 事	中 西 久 子
		幸 田 吉 史	有り			吉 清 浩 雅
		中 西 久 子	留任			山 本 晃 治
専 務 理 事		平 野 周 二	退任	理 事		馬 場 裕 道
理 事		濱 地 七 枝	留任			山 口 峰 生
		高 橋 春 男	退任			濱 地 七 枝
		山 本 晃 治	有り			坂 井 恵 亮
		吉 清 浩 雅	有り			
監 事	監 事	渡 邊 齊	留任	監 事	監 事	渡 邊 齊
		池 田 静 子	留任			池 田 静 子

第30条(名誉会長、顧問及び相談役)

名誉会長、顧問及び相談役は理事会の推薦により会長がこれを委嘱する。

任期は2年とする。

現 行				異動	委 嘱 (案)			
名 誉 会 長		氏 名			名 誉 会 長		氏 名	
名 誉 会 長		三 崎 進		退任	名 誉 会 長		田 中 明 生	
顧 問		力 丸 安 博		退任	顧 問			
					相 談 役		平 野 周 二	

表彰状・感謝状等(税務関係)

■ 旭日双光章 綬章 ■

【年 度】	【氏 名】	【受章時の役職】
令和 4 年	現 田 中 明 生	会 長
平成 23 年	三 崎 進	故 会 長

■ 財 務 大 臣 表 彰 ■

【年 度】	【氏 名】	【受彰時の役職】
平成 28 年	現 田 中 明 生	会 長
平成 22 年	三 崎 進	故 会 長

■ 国 税 庁 長 官 表 彰 ■

【年 度】	【氏 名】	【受彰時の役職】
平成 26 年	現 田 中 明 生	会 長
平成 20 年	三 崎 進	故 会 長

■ 福岡国税局長表彰 ■

【年 度】	【氏 名】	【受彰時の役職】
令和04年	現 中 西 久 子	常 任 理 事
令和02年	檜 崎 勝 宣	故 筆 頭 副 会 長
平成29年	釜 崎 重 則	退 副 会 長
平成22年	山 口 一	故 副 会 長
平成18年	現 田 中 明 生	副 会 長
平成14年	三 崎 進	故 会 長
平成13年	吉 村 博 明	故 名 誉 顧 問
平成 3 年	手 平 守	故 専 任 副 会 長
昭和62年	檜 崎 國 雄	故 会 長

◆ 青色申告制度55周年記念局長感謝状 ◆

【年 度】	【氏 名】	【受彰時の役職】
平成17年	三 崎 進	故 会 長

◆ 青色申告制度55周年記念署長感謝状 ◆

【年 度】	【氏 名】	【受彰時の役職】
平成17年	高 橋 伸 子	故 副 会 長
平成17年	現 平 野 周 二	事 務 局 長

■ 西福岡税務署長納税表彰 ■

【年 度】	【氏 名】	【受彰時の役職】
令和04年	現 濱 地 七 枝	常 任 理 事
令和03年	現 幸 田 吉 史	副 会 長
令和02年	現 中 西 久 子	常 任 理 事
平成30年	檜 崎 勝 宣	故 筆 頭 副 会 長
平成24年	波 多 江 利 光	故 副 会 長
平成23年	飯 田 宏	故 支 部 理 事
平成22年	泊 正 義	故 監 事
平成19年	石 川 泰 信	故 常 任 理 事
平成18年	現 富 永 シヅエ	故 女 性 部 長
平成17年	現 平 野 周 二	事 務 局 長
平成17年	福 井 絹 子	退 常 任 理 事
平成15年	釜 崎 重 則	退 副 会 長
平成11年	山 口 一	故 副 会 長
平成10年	高 橋 伸 子	故 女 性 部 長
平成 9 年	三 崎 進	故 副 会 長
平成 8 年	田 中 勝 久	故 副 会 長
平成 5 年	吉 村 博 明	故 会 長
平成 5 年	濱 地 國 彦	故 常 任 理 事
平成 4 年	日 下 部 三 郎	故 名 誉 顧 問
平成 4 年	高 木 正 春	故 専 務 理 事
平成 3 年	現 田 中 明 生	常 任 理 事
平成 2 年	吉 村 博 明	故 副 会 長
平成 元 年	村 上 精 一	故 副 会 長
昭和63年	手 平 守	故 専 務 理 事
昭和61年	日 下 部 三 郎	故 副 会 長
昭和59年	檜 崎 國 雄	故 会 長 代 行

■ 西福岡税務署長感謝状 ■

【年 度】	【氏 名】	【受贈時の役職】
令和05年	現 馬 場 裕 道	事 務 局 次 長
令和02年	現 濱 地 七 枝	常 任 理 事
令和元年	現 幸 田 吉 史	副 会 長
平成30年	現 中 西 久 子	常 任 理 事
平成29年	現 山 口 峰 生	副 会 長
平成28年	檜 崎 勝 宣	故 副 会 長
平成24年	現 田 中 義 人	支 部 理 事
平成23年	吉 村 美 紀	退 事 務 局 主 任 1
平成22年	津 田 真 美	退 事 務 局 主 任 2
平成21年	古 川 完 一	廃 支 部 理 事
平成20年	波 多 江 利 光	故 常 任 理 事
平成20年	松 田 實	故 支 部 理 事
平成19年	渡 辺 浩 常	故 支 部 理 事
平成19年	久 保 金 三	故 支 部 理 事
平成18年	飯 田 宏	故 支 部 理 事
平成17年	石 川 泰 信	故 常 任 理 事
平成16年	泊 正 義	故 監 事
平成15年	富 永 シヅエ	故 女 性 部 長
平成14年	現 福 井 絹 子	退 女 性 部 長
平成14年	現 平 野 周 二	事 務 局 長
平成 7 年	大 石 伸 典	故 青 年 部 長
平成 4 年	山 口 一	故 副 会 長
平成 3 年	濱 地 國 彦	故 青 年 部 長
平成 2 年	石 掛 ヤスノ	廃 婦 人 部 長
昭和61年	中 原 スガノ	故 婦 人 部 長
昭和58年	檜 崎 國 雄	故 副 会 長
昭和57年	吉 村 長	故 会 長

会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年 度	会 員 数	会 長	月	西 福 岡 青 色 申 告 会 の 歩 み と そ の 関 連 事 項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓ ②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓ ③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓ ④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓ ⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓ ⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓ ⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓ ⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓ ⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勧奨開始
10	昭和38年	63名	↓ ⑩	4月	機関紙「青申会報」創刊
11	昭和39年	77名	↓ ⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓ ⑫	9月	顧問税理士就任 (黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓ ⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月 青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓ ⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓ ⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓ ⑯	8月	全青色会館(東京) 建設出資
17	昭和45年	218名	檜崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓ ②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓ ③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓ ④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓ ⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色・吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓ ⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓ ⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓ ⑧	9月	㈱西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓ ⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓ ⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓ ②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓ ③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓ ④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓ ⑤	6月	故)吉村 長 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	檜崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓ ②	1月	青年部:伊万里青申会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓ ③	8月	第6回豊北町青申会と合同研究会 檜崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓ ④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	檜崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓ ②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓ ③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	『なるほどザ税金』テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓ ②	11月	婦人部 創部15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓ ③	5月	青年部 創部10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓ ④	10月	久留米青申会 創立40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓ ⑤	9月	豊北町青申会 創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓ ⑥	11月	西福岡会:婦人部 創部20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓ ⑦		(社)熊本西青申会 創立記念式典
46	平成11年	624名	↓ ⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行・青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長 告別式
48	平成13年	613名	↓ ②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 / 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓ ③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓ ④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓ ⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会 初参加
52	平成17年	613名	↓ ⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓ ⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓ ⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓ ⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓ ⑩	6月	西福岡会:第55回通商総会 & 創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓ ⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年、三崎会長:財務大臣表彰、山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓ ⑫	6月	第16回青色21NW研究集会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章(勲5等)受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日 臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓ ②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓ ③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名	↓ ④	6月	(株)西福岡青色申告会館より土地を購入 会館建設委員会の立ち上げ 新会館の設計図作成
63	平成28年	554名	↓ ⑤	11月	田中会長:財務大臣表彰、三崎副会長:西福岡税務署長 感謝状 / 熊本大震災発生
64	平成29年	547名	↓ ⑥	11月	釜崎副会長:福岡国税局長表彰、山口副会長:西福岡税務署長 感謝状
65	平成30年	555名	↓ ⑦	11月	檜崎副会長:西福岡税務署長表彰、中西常任理事:西福岡税務署長 感謝状
66	令和 元年	559名	↓ ⑧	11月	幸田副会長:西福岡税務署長感謝状
67	令和 2年	574名	↓ ⑨	6月	新型コロナウイルス感染拡大が続き、全ての行事が取り止めとなり個人の確定申告期限も初の4月15日に延びた。
68	令和 3年	576名	↓ ⑩	6月	会館の設計及び借入返済計画を済ませ工事期間中の仮事務所を押さえる。 新型コロナの為、個別4/15迄
69	令和 4年	579名	↓ ⑪	12月	会館完成 12/16 会館落成記念式典&記念祝賀会 / 田中明生会長 秋の叙勲にて旭日双光章(勲5等) 綬章
70	令和 5年	584名	↓ ⑫	4月	4/22 田中会長 叙勲綬章祝賀会 日航福岡 参加者170名 / 11/14 馬場事務局長次長:西福岡税務署長 感謝状
71	令和 6年	580名	↓ ⑬	6月	第12回定時総会&創立70周年記念式典 / デジタル化宣言 / 三崎名誉会長 逝去 / 馬場事務局長 就任
72	令和 7年	594名		6月	田中会長 退任 / 新会長の選出

青色申告会は、
会員さんにとっての
利用のしやすさを
第一に考えて
さまざまなサービスを
揃えています。

記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などもご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害」をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

親 睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

税制改正

- 小規模企業税制の確立へ
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

